

★竹野南学園

日時 6月7日(金) 13時30分～

内容 「開講式」

参加費 200円 (よつば喫茶代)

★ヨチヨチランド

日時 6月8日(土) 10時～

内容 「おにぎりクッキング」



日	曜日	6月 活動・事業・センター貸館状況
6日	木	森本お花の会 20:00～
7日	金	竹野南学園 13:30～
8日	土	ヨチヨチランド 10:00～
10日	月	ヨガ教室 20:00～
21日	金	おもてなし珈琲 13:30～
24日	月	ヨガ教室 20:00～
26日	水	民生委員・協力委員・福祉委員合同研修 19:30～

- ・毎週月曜日 玄さん元気教室 13:30～
- ・毎週水曜日 食事サービス 9:00～11:30
- ・ // ・第2金曜日 ささえ愛通所サロンわいわいみ・な・み 10:00～15:00
- ・毎週木曜日 喫茶よつば/わいわいみ・な・み市場 10:00～15:00
- ・毎月第2月曜日 よつばキッチン 11:00～13:00
- ・毎月第4月曜日 みそ汁カフェ 11:00～13:00

よつばキッチン始まりました

5月13日から毎月第2月曜日は「よつば🍷キッチン」が始まります。

「食堂がなくなってから友達とお昼を食べながら楽しむ事が出来なくなった」と言われる方達に楽しんでもらう場を、よつばの会が提供してくれます。



久しぶりのお出かけ

ささえ愛通所サロンのみんなで

4月26日(金)に通所サロンの利用者の皆さんで、鳥取県に春の遠足に行きました。

お天気も良く鳥取までの道も昔と違いかなり整備されたので、バスもスムーズに走行し1時間ほどで鳥取砂丘に到着しました。

参加された皆さんは「昔に孫と砂丘に来たけど、景色は変わらんなあ懐かしいわ」「あの頃は砂丘を上ったなあ」など思い出話をしながら、おしゃべりは止まりません。

昼食後は、賀露港の市場で買物を楽しみました。

体力的にも遠くまで出かけるのは厳しいですが、みんなで乗るバスやいつもと違う場所での食事は楽しい時間でした。



「みんな 仲良く 未来に向けて」



令和6年 能登半島地震

令和6年1月1日に震度7もの大きな揺れが・・・

元日に地震が来て4ヵ月経過しましたが、被災地の現状はあまり変わりありません。

被災地にコミュニティのマネージャーが4月中頃に現地で活動して、見て、感じたことから竹野や豊岡で地震が起こったらどの様なことが起きるのかをお伝えします。

地震から約3か月半過ぎた能登半島では、いまだに道路の崩壊や、山崩れなどにより車の入れないところや行政区がありました。テレビなどでは、家屋の倒壊や津波、火災などの報道がされ、沿岸部の被害状況が映し出されていましたが、海岸部から20～30km入った内陸部の町でも家屋の倒壊や山崩れでトンネルや道が埋もれ、開通していない箇所もあるため被災した方が150km離れた避難所での生活を送っておられました。

竹野南地区は津波の心配はないでしょうが、山崩れによる家屋の倒壊、トンネルや道路が崩れ、道や橋が割れ、家が土砂で流されてしまい何日経っても車が通れない状況は起こります。実際能登でも山が崩れて家と車が埋まったり、家族と共に家の下敷きになってしまうケースも沢山起こりました。

珠洲市では、津波に流されなくても新築で半壊、ちょっと古いと全壊となり家の中には入れず、着の身着のまま逃げた方、ヘリコプターで救出された方は、なるべく荷物は持たないよと言われてたのでセーターを何枚も重ね着して逃げてきた、本当に貴重品しか持ってこれなかったなど、準備していた毛布などは持ってこれませんでした。



4月中頃の様子

上5枚は珠洲市 震度6+の現場。右は、用水路は壊れて縁石もボロボロ、下2枚は輪島の朝市 震度7の火災跡、瓦礫はそのまま、燃えていない家屋はいまだ道路を塞いだままの状態



竹野南地区防災研修

今年も竹野南地区のみんなで防災研修を行います。
役職のある方、ない方関係なく参加していただけます。
自分たちには関係ない災害はありません。
みんなで竹野南の防災を考えましょう！
予定は改めてお知らせします。
実際の映像や写真で能登の現状をお伝えします。

